

2024年1月5日



インボイス制度・改正電子帳簿保存法への対応実態調査 (2023年6月時点)

レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

「インボイス制度・改正電子帳簿保存法への対応実態調査（2023年6月時点）」の調査レポートの販売についてお知らせ致します。本レポートでは、全国の事業者におけるインボイス制度・改正電子帳簿保存法への対応実態をアンケート調査し、「対応」と一言では呼べない幅広い作業の完了状況、特にソフトウェアの導入動向について分析し、制度・法改正対応の障壁や課題を明らかにしました。本レポートが業界発展の一助となれば幸いです。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げると同時に、業界各社様の今後のご発展を心よりお祈り致します。

敬具

レポートの概要

調査目的：2023年10月1日よりインボイス制度が施行され、2024年1月には改正電子帳簿保存法の有効期間が終了する。全国の事業者における対応実態を調査し、両制度への対応状況、特にソフトウェアの導入動向について分析した。また、障壁や対応状況を具体化することで、国が推し進めるデジタルトランスフォーメーション（DX）の課題を明らかにした。

調査方法：Web アンケート調査 1931件（個人事業主：794人、法人：1137人）

調査期間：2023年6月29日～7月3日

調査対象：プレ調査…WEB アンケートパネルに登録している、企業の「経理／会計関連のシステム導入」に選定関与している方

本調査…上記のうちインボイス制度・改正電子帳簿保存法に対応する方針の企業の方

販売形式：PDF ファイル（90 ページ）※個別視点での切り出し販売のご相談も承ります。

価 格：20 万円（税別）

目次：

■ 回答者属性

■ 調査サマリ

インボイス制度

改正電子帳簿保存法

■ 調査結果

・現在の会計・経理処理方法

●インボイス制度

・制度の理解度

・情報収集方法

・対応状況

・対応の障壁

・ソフトウェアに関して実施したこと

・ソフトウェアに関して予定していること

・対応完了時期

・導入直前まで使用していたソフトウェアベンダー

・実際に新規・追加・入替導入したソフトウェアベンダー

・ソフトウェア選定時の重視点

・対応するために導入した機器

・何も導入せずに対応した方法

・対応するメリット

・対応するデメリット

・適格請求書発行事業者の登録番号の把握状況

・登録番号の確認方法

・免税事業者への対応方針

・免税事業者への対応の理由

●改正電子帳簿保存法

・法改正の理解度

・情報収集方法

・対応状況

・対応の障壁

・ソフトウェアに関して実施したこと

・ソフトウェアに関して予定していること

・完了している作業内容

・導入した機器

・何も導入せずに対応した方法

・対応するメリット

・対応するデメリット

■参考：2023年08月21日 プレスリリース発表

(<https://www.m2ri.jp/release/detail.html?id=591>)

■レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研

担当：川人（kawahito@m2ri.jp）

TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163

ホームページ <http://www.m2ri.jp>

*当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「MM Report」の購読も承ります